

ラダーゲッター

1 概要

ラダーゲッターは、両端にボールがついたヒモをラダー（はしご）に向かって投げ、上手に引っ掛けるスポーツです。簡単そうに見えますが、目で距離を測り、適度な力で投げるのは意外に難しくうまく引っ掛かると、その手応えがたまらず何度でもやりたくなります。3本のラダーは、下から上に行くほどポイントが高くなり、バウンドして引っ掛ければさらに高いポイントを獲得できます。

2 用具

- ・ 本体 2組（幅61cm、奥行68cm、高さ100cm、重さ2kg）
- ・ 得点板 1組（幅61cm、奥行68cm、高さ100cm、重さ2kg）
- ・ 得点表
- ・ 専用ボール12個（黄6、青6）直径4.2cm
- ・ 収納袋



3 場所

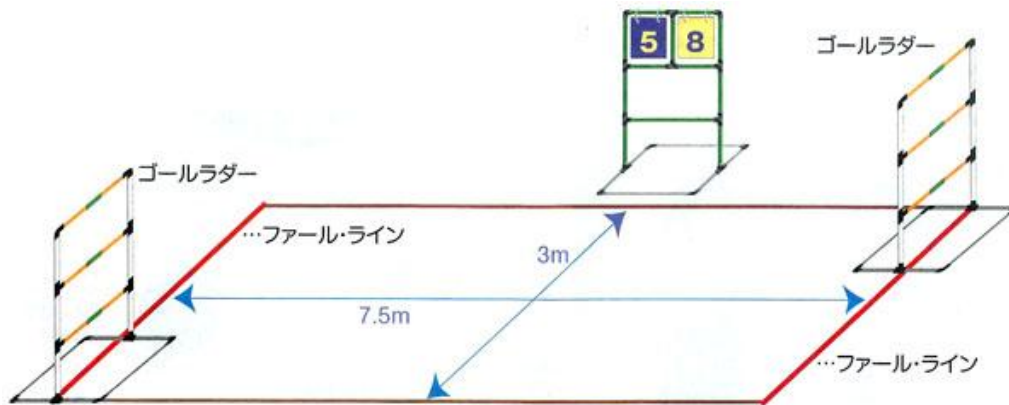
- ・ 屋内、屋外で使用可能。
 ※屋外で使用する場合は、使用後に用具を拭いて汚れを落としてから返却をお願いします。
- ・ 必ず周囲の人・物へ危険が及ばないように気をつけてプレーする。

4 人数

原則として個人戦で行いますが、チーム戦で行うことも可能です。

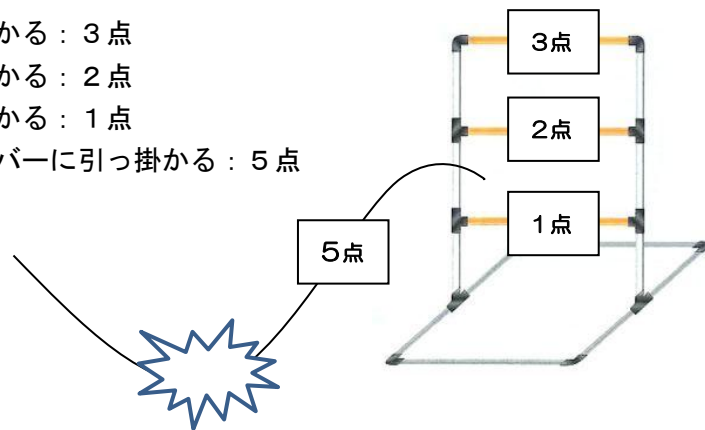
5 ラダーゲッターの基礎

- (1) プレーヤーまたはチームは同じ色のボールを3つ用意する。
- (2) 両者はファールラインの後ろから7.5m離れたところの同じゴールラダーに向かってボールを投げる。
- (3) まずは先行プレーヤーが同じ色のボールを3回連続で投げる。次に後攻プレーヤーが同じく3回連続で投げる。
- (4) ボールがゴールラダーに引っ掛かればポイントを得られます。ボールが落ちたり、他のプレーヤーによってはじかれてしまった場合はポイントが入らない。
 ※基本ルール以外に、コートの間隔を5mや3mなどと変えて楽しむ事もできる。



(5) 得点

- ・ 一番上のバーにボールが引っ掛かる : 3点
- ・ 真ん中のバーにボールが引っ掛かる : 2点
- ・ 一番下のバーにボールが引っ掛かる : 1点
- ・ 地面にバウンドしていずれかのバーに引っ掛かる : 5点



(6) 勝敗

- ・ 1ラウンド3回ずつ投げて、21点先取したほうが勝ちとなる。
 ※ただし、丁度21点にならなければゲームは終わりにならない。
 (例) 20点とっている状態で次のラウンドで3点取ってしまうと合計23点。
 その得点は無効となり、次のラウンドは20点に戻り始めなくては行けない。
もしプレイヤーが21点以上取ってボールが残っている場合は、残りのボールを投げることはできず相手プレイヤーのラウンドへ移行する。
- ・ 先行チームが21点先に取った場合、後攻チームは残ったボールで相手チームのボールを弾き飛ばすことに挑戦できる。もし決勝点(21点ボール)をはじき飛ばせば、再度21点をどちらかが獲得するまでゲームは続く。失敗すればゲームは終了となる。
- ・ 先行後攻が同時に点を獲得した場合は、各プレイヤーが1ラウンド行い、高い得点を取ったプレイヤー又はチームが勝利となる。(サドンデスプレーオフ)